

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」寝屋川校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			パーティションや机の位置で配慮を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			新入社員が入ることで、配置数の調整を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			利用者さんに合わせてその都度環境調整を行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的にミーティングを行い、目標の確認と振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表をもとに保護者の意向を確認し振り返りや面談等で意見をきくようにしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所内で評価表の周知を行い、評価・改善内容を集約し、ホームページで公開する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現時点で行っていない。今後必要に応じて検討する。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に内部研修を行っている。必要に応じて、外部研修にも参加できる機会を設ける。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にアセスメントシートを利用し、モニタリング等で確認を行っている。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			内部で決まったアセスメントツールを利用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			指導員間で連携を取り、支援プログラムの立案を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			本人の状況に合わせて、プログラムが固定化しないように指導員間で情報共有を行いプログラムの立案をしている。必要に応じて他校舎への支援見学等を行い、プログラムを工夫していく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			本人の状況に合わせて、支援内容を設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動を中心にしながらイベントなど集団の活動も取り入れ放課後等デイサービス計画を作成している。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援開始前に打ち合わせをして役割分担などを確認している。今後、職員全体で把握できるように共有できるツールを検討していく。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		職員間で支援で気付いたことを振り返り共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		支援記録を残し次回以降の支援プログラムの検証・改善を行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月ごとにモニタリング面談を行い、個別支援計画を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○		利用者のニーズに応じて、複数の活動を組み合わせて支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		子どもの状況に応じて、担当者会議への参加の調整を行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		子どもの状況に応じて、電話やメールにて適宜学校と情報共有を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	該当者なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		必要に応じて、発達支援センターと連絡と情報共有をしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		子どもの進路の状況に応じて、就労移行支援事業等へ情報提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		必要に応じて連携をとっている。今後、積極的に連携を行い、研修等に参加できるように調整していく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現時点では交流の機会を設けられていないので、今後必要に応じて検討していく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	感染予防の関係で参加できていないが、今後状況を見て検討していく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		振り返りの時間で支援の内容やご家庭での様子の情報共有を行い、共通理解を持つようになっている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	振り返りやモニタリング面談等で相談があった場合に、本人とのかかわり方について提案をしている。今後、必要に応じて家族支援プログラムを検討する。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時や利用状況の確認等で説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		振り返りの時間に聞き取りを行い、必要に応じて、面談や相談の時間を設けている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		ママカフェ等を実施しており、保護者同士で連携が取れる場を設けている。今後、定期的を開催できるように検討していく。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情があった場合、子どもや保護者と面談を設定し事業所内で検討し対応の体制を整備している。周知ができていないため、必要に応じて周知方法を検討する。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ラインやポスター、ホームページ等で行事予定や活動概要を発信している。今後、防災訓練等の活動概要についても発信していくようにする。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報はすべて鍵付きのロッカーで管理している。今後、利用がある時間帯に職員間で情報共有をする際の声の大きさに気を付ける。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子供の特性に合わせて意思疎通や情報伝達をするようにしている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		事業所内でのイベントにも地域の方が参加されている。
	非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	
③⑲		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月定期的に非常災害に備えた避難訓練を行っている。
④①		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎年内部で虐待防止についての研修を行っている。必要に応じて外部研修にも参加できている。
④②		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		事前に説明と確認を行ったうえで、個別支援計画書に記載している。
④③		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アセスメントシート等を利用し定期的に確認を行っている。
④④		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットの状況報告書を作成し、事業所内で共有している。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」寝屋川校

保護者等数（児童数）：33名（39名）回収数：31 割合： 93 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	6	0	部屋は広いと思う。 見たことないが、楽しそうに過ごしている ※未記入1名 ⇒支援スペースは広く確保しているが、待合スペースが狭くなっている。本人の状態に応じて、支援見学も可能である。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	1	0	月曜日が開けるようになり先生方がいなかったり、忙しそうである。 ※未記入2名 ⇒週6開所になり、指導員が不在の日もあり、ご迷惑をおかけして申し訳ない。引継ぎ等に漏れがないよう工夫していく。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	9	1	部屋の奥まで入ったことがないので分からない。 ※未記入2名 ⇒入口の狭さや職員室、待合の狭さが目立つが、可能な限り療育スペースを広く確保し、ご本人にあった構造にさせていただいている。本人の状態に応じて、支援見学も可能である。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	30	1	0	SSTをしてほしい。 支援計画は意見要望を聞いてもらっている。 どんなニーズにもこたえて下さる。そのニーズに計画が合うように努力して下さる。 ⇒アセスメントやモニタリング面談にてご要望をお伺いし、子どもの状況に応じて支援内容を組み立てている。気になる点があれば、いつでもご相談にのる。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	25	6	0	毎回「今日は何をするのか」楽しみにしている。わが子の姿には感謝しかありません 子供の課題をしっかりと考えてくれている。いつも感謝している ⇒職員間で情報共有し、固定化しないように工夫している。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	8	14	イベント等に参加できていないので分からない

保護者への説明等					学校がその場になっているので「きりり」では不要。 ※未記入3名 ⇒現時点では機会は設けられていない。ニーズに応じて、今後検討させていただく。	
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	1	0	数々の質問にもわかりやすく解答していただき、親の意思を尊重してくださる。 ⇒契約の際に運営規定や利用者負担等について、ご説明させていただいている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	1	1	親の都合で教室に行くことが出来ておらず、お話が出来ていない。 学習面以外の子供の嗜好にも着目して心に寄り添って支援してくださる。 先生がかかわっても引き継いでくれるので安心している。 ⇒振り返りの時間で本人の状況について情報共有をさせていただいている。来所が難しい場合は電話やzoom、メールでも対応させていただいている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	4	1	親が顔を出した際には助言をいただいています。親が教室にいけていない家に帰って、どう支援すればいいかまで助言して下さるので本当に助かっている。 ⇒モニタリング面談や振り返りの時間でお話をお伺いしている。必要に応じて、電話やzoomでも面談の時間を設定させていただいている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	13	8	開催されても参加できるかわからない。特に希望しないので問題はない。 特に参加の予定もない。 母のつどい？をまたやってほしい。 開催されても参加できるかわからない。 ※未記入3名 ⇒現時点では年1回程度でママカフェを開催している。今後定期的に開催できるよう検討していく。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	9	0	※未記入3名 ⇒振り返りの時間等でお伺いし、必要に応じて面談の機会を設け対応させていただいている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	3	0	臨機応変に子の意志を最大限に尊重して下さるので子供も楽しみにしている。 ⇒個々の状況や特性に応じてお話の際に配慮させていただいている。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	8	0	LINE や教室に行事等の連絡はあるので把握できる。 困っていないので問題ない。 ※未記入2名 ⇒ラインやポスター掲示、お知らせの配布等で情報を発信している。保護者の状況に合わせて他の発信方法も検討していきたい。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	27	3	0	立地状況ではないと思っているので別いいですが声はつつぬけなので… ※未記入1名 ⇒個人情報鍵付きのロッカーで保管している。教室の構造上他の人の会話が聞こえることがあるので、状況に応じて配慮させていただく。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	6	3	⇒現時点ではマニュアルや実施した訓練の周知ができていない。今後、掲示等でお知らせしていけるよう検討する。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	17	3	私はふだん来ないので知らないかもしれないが、最初に説明していただいた。 知らない2名 わからない ※未記入3名 ⇒⑮の通り、お知らせができていないので、今後ブログや掲示等でお知らせできるよう検討していきたい。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	28	2	0	スタッフの方に安心感と担当の先生との信頼関係が良い。 土曜のあそぶ日は楽しみに出かけている。 通学手段がなかなか定まらない。 なるべくデイに行きたくないわが子が利用日を毎週楽しみにしている。 ⇒個々の状況に合わせて、対応させていただく。ママカフェや個別面談、集団療育も実施しているので、必要に応じてご利用していただく。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	27	3	0	いつもありがとうございます こちらの要望をこなしてくれた上にさらに子供を喜ばせる遊びまでやってもらい、1時間の中の大充実の内容に大満足している。 親への説明は少しでよいので子供の時間を増やしてほしい。 ⇒45分支援15分振り返りをさせていただいている。15分の振り返りの時間は他の職員の対応になるが、必要に応じて45分で終了し電話等での振り返りも可能である。 学習・SST お願いします

					⇒アセスメントと聞き取り、本人の状況を踏まえて支援内容を組み立てている。気になる点があれば、いつでも相談にのらせていただく。
--	--	--	--	--	--

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。